

政策目標	4	みんなで行動する環境の街						
重点課題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築						
施策の基本方針								
「環境首都・札幌」として、新たな温暖化対策推進計画を策定するとともに、原子力発電に依存しない社会を目指し、省エネルギーの推進や代替エネルギーとしての再生可能エネルギーの普及を進めるため、CO2見える化を推進するなど、市民や事業者が環境行動を実践するまちづくりを推進するほか、市有施設への再生可能エネルギー・省エネルギー機器の積極的導入を進めます。また、市民・事業者・行政が一体となって、ごみの発生抑制、再利用、リサイクルの取り組みを推進するとともに、生ごみ資源化など重点化した取り組みを行います。								
計画事業費の執行状況								
施策番号	事業名	計画事業費	事業費(単位:千円)				合計	進捗率(%)
			23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)		
施策1 環境行動を実践するまちづくり								
	温暖化対策に関する実行計画策定・推進事業	9,000	819	0	1,575	5,630	8,024	89.2
	さっぽろエコライフ推進事業	31,000	5,604	26,340	24,452	23,052	79,448	256.3
	省エネ活動サポート事業	8,000	0	1,776	2,900	133	4,809	60.1
	札幌省エネアクションプログラム	36,000	0	17,178	17,535	113,526	148,239	411.8
	エコドライブ活動定着推進事業	8,000	1,512	2,634	1,916	3,125	9,187	114.8
	エネルギーに関する環境教育の推進	23,000	6,648	7,151	7,493	1,550	22,842	99.3
施策2 省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進								
	札幌・エネルギーecoプロジェクト	187,000	30,909	116,329	134,302	135,486	417,026	223.0
	「札幌版次世代住宅基準」に適合した住宅の普及促進	200,000	0	27,262	34,881	68,278	130,421	65.2
	エコリフォーム促進事業	105,000	27,993	88,399	115,727	115,183	347,302	330.8
	次世代自動車導入促進事業	56,000	5,408	8,596	15,000	14,400	43,404	77.5
	地域エネルギーネットワーク推進事業	20,000	5,023	7,983	4,200	0	17,206	86.0
	札幌・サンサンプロジェクト事業	708,000	56,877	465,211	70,344	10,230	602,662	85.1
	学校施設太陽光パネル設置事業	3,259,000	375,487	589,088	879,034	975,867	2,819,476	86.5
	再生可能エネルギー推進事業	64,000	1,218	34,496	0	0	35,714	55.8
	木質バイオ燃料普及促進事業	100,000	0	7,105	10,442	13,580	31,127	31.1
	学校への木質バイオ燃料導入事業	—	0	320,299	161,553	250,777	732,629	—
	次世代エネルギーパーク推進事業	10,000	3,267	2,703	537	1,810	8,317	83.2
	市設街路灯LED化の推進	1,600,000	86,276	409,363	377,000	664,000	1,536,639	96.0
	下水道事業における地球温暖化対策	7,309,000	1,483,419	1,450,724	2,455,130	1,920,890	7,310,163	100.0
施策3 みんなで進めるごみ排出量の抑制とリサイクルの推進								
	一般廃棄物処理基本計画の改定	20,000	0	7,712	6,452	0	14,164	70.8
	生ごみ資源化システム実証実験	47,000	6,242	5,379	11,691	12,943	36,255	77.1
	家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業	63,000	14,700	12,597	13,641	12,885	53,823	85.4
	事業ごみエリア内資源物回収システム構築事業	14,000	27	656	605	2,539	3,827	27.3
	焼却灰リサイクル事業の推進	116,000	29,672	28,871	134,962	265,362	458,867	395.6
	資源リサイクル施設整備事業	462,000	8,408	430,067	10,185	10,476	459,136	99.4
重点課題合計		14,455,000	2,149,509	4,067,919	4,491,557	4,621,722	15,330,707	106.1

注: 事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政策目標	4	みんなで行動する環境の街					
重点課題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築					
達成目標の状況							
事業名 達成目標	22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)	
施策1 環境行動を実践するまちづくり							
温暖化対策に関する実行計画策定・推進事業							
1	温暖化対策に関する実行計画の策定	—	—	—	調査の実施	策定 (25年度)	
さっぽろエコライフ推進事業							
2	エコ診断を行った省エネモニターの世帯数(累計)	—	14世帯	144世帯	294世帯	519世帯	310世帯
3	節電モニターの15%削減達成率	—	57%	58%	75%	77%	80%
省エネ活動サポート事業							
4	サポート事業による事業者の省エネ実施件数(累計)	—	0件	5件	14件	26件	30件
札幌省エネアクションプログラム							
5	エネルギー削減支援を行うモデル施設数(累計)	—	—	6施設	12施設	27施設	12施設
エコドライブ活動定着推進事業							
6	エコドライブ啓発者数(講習会などの参加者、累計)	—	591人	1,845人	3,124人	4,410人	2,900人
エネルギーに関する環境教育の推進							
7	環境学習プログラムの作成	—	—	—	作成	充実	作成
施策2 省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進							
札幌・エネルギーecoプロジェクト							
8	新エネ・省エネ機器導入補助件数(累計)	2,351件	3,715件	6,118件	9,291件	12,404件	10,000件
「札幌版次世代住宅基準」に適合した住宅の普及促進							
9	札幌版次世代住宅基準に適合する補助件数(累計)	—	—	42件	85件	189件	279件
10	札幌版次世代住宅基準に適合するモデル住宅建設戸数(累計)	—	—	—	7戸	14戸	16戸
エコリフォーム促進事業							
11	一般住宅のエコ・バリアフリー改修の補助利用件数(累計)	43戸	181戸	669戸	1,395戸	2,223戸	150戸
12	賃貸住宅のエコ・バリアフリー改修の補助利用件数(累計)	—	4戸	8戸	13戸	20戸	30戸
次世代自動車導入促進事業							
13	次世代自動車の補助台数(累計)	—	105台	218台	502台	834台	900台
地域エネルギーネットワーク推進事業							
14	基本計画策定	—	調査業務実施	調査業務実施	計画策定 作業実施	策定	策定 (25年度)
札幌・サンサンプロジェクト事業							
15	市有施設の太陽光パネル設置箇所数(学校施設を含む)	62カ所	80カ所	108カ所	141カ所	180カ所	180カ所
学校施設太陽光パネル設置事業							
16	学校施設への太陽光パネル設置校数	46校	56校	80校	107校	137校	151校
再生可能エネルギー推進事業							
17	雪冷熱導入施設数	3施設	3施設	4施設	4施設	4施設	4施設 (24年度)
木質バイオ燃料普及促進事業							
18	木質バイオ燃料機器補助件数(累計)	15件	19件	43件	85件	165件	95件
19	市内における木質バイオ燃料年間使用量(未利用材)	1,400t	1,519t	2,466t	4,199t	4,936t	10,000t
学校への木質バイオ燃料導入事業							
20	木質バイオ燃料を活用した学校での環境教育	—	—	推進 (3校)	推進 (5校)	推進 (8校)	推進
次世代エネルギーパーク推進事業							
21	普及啓発展示スペースの設置箇所数	1カ所	2カ所	2カ所	2カ所	3カ所	3カ所
市設街路灯LED化の推進							
22	生活道路等へのLED街路灯設置基数	3,359基	7,898基	14,104基	17,993基	21,112基	15,000基

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	4	みんなで行動する環境の街					
重点課題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築					
達成目標の状況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策2 省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進							
下水道事業における地球温暖化対策							
23	設備更新時の省エネルギー設備導入によるCO2削減量(対平成22年度比)	—	832t-CO2	1,166t-CO2	1,189t-CO2	1,259t-CO2	1,259t-CO2
24	下水道施設における太陽光パネル設置によるCO2削減量(対平成22年度比)	—	—	4t-CO2	4t-CO2	4t-CO2	4t-CO2
施策3 みんなで進めるごみ排出量の抑制とリサイクルの推進							
一般廃棄物処理基本計画の改定							
25	一般廃棄物処理基本計画の改定	—	—	検討	改定	—	改定 (25年度)
生ごみ資源化システム実証実験							
26	家庭系生ごみの資源化実証実験の対象世帯数	—	781世帯	1,182世帯	2,056世帯	3,003世帯	3,000世帯
家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業							
27	生ごみ器材の購入助成等を受けた人の生ごみ堆肥化の継続率	80% (21年度)	82%	92%	93%	92%	85%
事業ごみエリア内資源物回収システム構築事業							
28	モデル事業の実施区数(累計)	1区	2区	4区	8区	10区	10区
29	分別・リサイクルに取り組む団体に対する補助件数(累計)	—	0件	3件	6件	34件	30件
焼却灰リサイクル事業の推進							
30	焼却灰セメントリサイクル量	117t	782t	1,060t	4,958t	9,809t	1,000t
資源リサイクル施設整備事業							
31	中央卸売市場内の廃棄物排出量	21,942m ³	22,163m ³	25,200m ³	11,284m ³	8,260m ³	10,970m ³

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	4	みんなで行動する環境の街				
重点課題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築				
さっぽろ“えがお”指標の動向						
さっぽろ“えがお”指標 実績値の推移に係る検証	(現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目標値)
市民意識・行動指標						
61 環境配慮活動を実践している人の割合	49% (20年度)	56% (23年度)	61% (24年度)	60% (25年度)	64% (26年度)	70% (26年度)
さっぽろエコライフの定着に向けた普及啓発などによって、環境配慮活動を実践する人が増加している一方で、定着せずにやめてしまった人や関心はあるが実践までいたっていない人がいると推測されることから、今後は誰もがさっぽろエコライフの必要性について理解し、自ら率先して行動できる社会を目指して取組を推進する必要があると考えられる。						
62 生ごみ減量・リサイクル(水切り減量、堆肥化など)に取り組んでいる世帯の割合	62% (21年度)	86.1% (23年度)	87.5% (24年度)	86.2% (25年度)	85.1% (26年度)	70% (26年度)
生ごみ減量・リサイクルに取り組んでいる世帯の割合は高い水準を維持している。今後も最終目標の達成に向け、さらに生ごみ減量・リサイクルの普及啓発を行っていく。						
社会成果指標						
63 温室効果ガスの排出量	1,208万t-CO2 (19年度)	993万t-CO2 (22年度)	1,130万t-CO2 (23年度)	1,322万t-CO2 (24年度)	1,310万t-CO2 (25年度)	1,000万t-CO2 (26年度)
節電・省エネの推進や再エネの普及により、前年度から12万t-CO2減少しているものの、依然として高い数値となっている。これは、泊原子力発電所の停止に伴う、火力発電所の稼働が増加したことに加え、冬場の気温低下や世帯数の増加が寄与しているものと考えられる。						
64 札幌市の事業による温室効果ガスの削減量(累計)	— (22年度)	3.7万t-CO2 (22年度)	5.9万t-CO2 (23年度)	8.8万t-CO2 (24年度)	12.1万t-CO2 (25年度)	18万t-CO2 (26年度)
高断熱・高気密住宅、高効率給湯・暖房機器の普及や次世代自動車の導入に対する補助制度の実施などにより、様々な分野で市の事業による温室効果ガス削減の効果が出てきている結果であると考えられる。						
65 年間の新築住宅のうち、地域特性に適した省エネルギー住宅の普及割合	— (22年度)	—	18% (24年度)	21% (25年度)	19.8% (26年度)	25% (26年度)
普及調査アンケート結果では、基準を満たしている新築戸建住宅は全体の約21%となっていることから、着実に普及が進んでいる。今後も事業者や市民への普及促進策を継続し、目標値の達成を目指す。						
66 札幌市が処理するごみのリサイクル率	27.6% (22年度)	27.3% (23年度)	26.7% (24年度)	27.1% (25年度)	28% (26年度)	30% (26年度)
焼却灰リサイクルの拡充等により前年度に比べて上昇している。引き続き、目標達成に向け、スリムシティさっぽろ計画に基づき、各種施策を着実に進める。						

注: 番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政策目標	4	みんなで行動する環境の街
重点課題	1	低炭素社会の推進と循環型社会の構築
事業実績、評価、今後の取り組み等		
施策1	環境行動を実践するまちづくり	
26年度の主な取組内容(実績)		
札幌市温暖化対策推進計画の策定。	平成25年度に作成した環境学習用DVDをホームページ化し、広く子ども・市民へ公開。	
市有施設10施設で省エネ実験実施および見える化システムの導入。	アイドリングストップ装置購入等補助、エコドライブ計測機器貸出、シミュレータを用いたエコドライブ体験会などを実施。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【さっぽろエコライフ推進事業】節電・省エネキャンペーンや省エネ診断等の市民参加型事業の実施は、市民の省エネ・節電意識の拡大に役立ち、低炭素社会の推進と脱原発依存社会の実現に貢献するとともに、環境配慮活動を実践している人の割合の向上に繋がっていると考える。		
施策2	省エネルギー、再生可能エネルギーの更なる普及促進	
26年度の主な取組内容(実績)		
導入コストの高い新エネ・省エネ機器について、市民、町内会、NPO、中小企業に対する補助を実施。	「札幌版次世代住宅基準」に適合した住宅への建設補助を実施。	
市民・事業者向けに次世代自動車導入補助を実施。市民向け補助にPHVを追加。	札幌市エネルギービジョンの策定。	
学校施設を含めた市有施設39か所に太陽光パネルを設置。	環境負荷低減のため、比較的幅員の広い道路の照明について、LED街路灯へ交換(3,119基)。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【札幌・エネルギーecoプロジェクト】市民等への新エネ・省エネ機器導入の後押しを行ったことで、環境配慮活動の実践や、札幌市の事業による温室効果ガスの削減の推進につながったと考えられる。 【次世代自動車導入促進事業】説明会開催やダイレクトメールなどでの制度周知に加え、市民の導入するPHVを補助対象に加えたことによって、前年度よりも補助台数が増えており、環境配慮活動の実践や、札幌市の事業による温室効果ガスの削減の推進につながったと考えられる。		
施策3	みんなで進めるごみ排出量の抑制とリサイクルの推進	
26年度の主な取組内容(実績)		
生ごみ分別収集・資源化事業について、前年度から対象世帯及び期間を拡大して実施。	電動生ごみ処理機購入への助成を実施するとともに、生ごみ堆肥化から堆肥活用までの取組が地域活動として定着することを目的とした「生ごみ堆肥化地域循環事業」を6地区に拡大。	
新たに市内2区の商店街等が、事業系資源ごみの改修事業に参加(累計10区)。	焼却灰のリサイクルを5,000tから10,000tに拡大して実施。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価		
【家庭の生ごみ減量・リサイクル推進事業】生ごみ堆肥化相談窓口や生ごみ堆肥化セミナー等の実施により、生ごみ減量・リサイクルへの関心の喚起が図られ、生ごみ減量・リサイクルに取り組む世帯は85%以上を維持している。		
協働の状況		
【さっぽろエコライフ推進事業】節電・省エネキャンペーンでは、多くの企業から協賛品の提供があった。また、省エネ診断では、民間企業の診断士を札幌市うちエコ診断士として委嘱した。		
【次世代自動車導入促進事業】自動車関係団体と協働した制度周知、各種補助制度説明会などを行っているほか、自動車販売店との協働による車両展示・試乗会を実施した。		
【生ごみ資源化システム実証実験】南区・豊平区内の一部の大規模集合住宅の居住者及び定山溪地域の一部の戸建住宅の住民に対し、一定期間、任意で生ごみを分別排出する実証実験への参加を依頼し、参加者から自主的な生ごみ分別排出の協力を得られた。		